

子どもの貧困対策に関する検討会

ランドセルだけじゃない！社会的養護の現状と課題



タイガーマスク基金
TIGER MASK FOUNDATION

NPO法人タイガーマスク基金
代表理事 安藤 哲也

2014年5月22日 内閣府

タイガーマスク基金代表プロフィール

安藤哲也(あんどう・てつや)

- ▶ 1962年生まれ。現在、16歳(女)、13歳(男)、5歳(男)の父親。大学卒業後、出版やIT系企業で働く。
06年11月、会社員の傍ら、父親の子育て支援・自立支援事業を展開する**NPO法人ファザーリング・ジャパン(FJ)**を立ち上げ、5年間代表を務め、現在副代表。2012年7月、社会的養護の拡充と児童虐待の根絶をめざす**NPO法人タイガーマスク基金**を立ち上げる。
- ▶ 地域では、保育園、学童クラブの父母会長、小学校のPTA会長
- ▶ を務めるほか2003年より、パパ's絵本プロジェクトのメンバーとして、
- ▶ 全国の図書館・保育園・自治体等にて、パパの出張絵本おはなし会を開催中。
- ▶ 著書に「パパの極意～仕事も育児も楽しむ生き方」(NHK出版)、「絵本であそぼ！」(小学館)、翻訳絵本に「ぼくとおとうさんのテッド」(文溪堂)などがある。
- ▶ 主な委嘱委員・・・ **厚生労働省イクメンプロジェクト推進チーム顧問/内閣府・ゼロから考える少子化対策プロジェクトチーム/内閣府・男女共同参画推進連携会議/国土交通省観光庁・休暇改革国民会議/東京都・次世代育成支援検討委員会/東京都・子育て応援とうきょう会議/文部科学省・父と子の愛着形成プログラム研究委員会/厚生労働省・男性の仕事と育児の両立意識啓発事業委員会/内閣府・少子化社会対策に関する先進的取組事例調査研究会/内閣府・認定こども園制度の在り方に関する検討会/松戸市・男女共同参画推進協議会/埼玉県地域家庭教育推進協議会/電通ジセダイ育成委員会/にっぽん子育て応援**
▶ 2 団団長/自治労・男女平等推進委員会



社会的養護の現状

保護者のない児童、被虐待児など家庭環境上養護を必要とする児童などに対し、公的な責任として、社会的に養護を行う。対象児童は、約4万6千人。

里親		登録里親数	委託里親数	委託児童数	ファミリーホーム	養育者の住居において家庭養護を行う(定員5~6名)	
家庭における養育を里親に委託		9,392世帯	3,487世帯	4,578人		ホーム数	218か所
区分 (里親は重複登録有り)	養育里親	7,505世帯	2,763世帯	3,498人	委託児童数	829人	
	専門里親	632世帯	162世帯	197人			
	養子縁組里親	2,445世帯	218世帯	213人			
	親族里親	471世帯	465世帯	670人			

施設	乳児院	児童養護施設	情緒障害児短期治療施設	児童自立支援施設	母子生活支援施設	自立援助ホーム
対象児童	乳児(特に必要な場合は、幼児を含む)	保護者のない児童、虐待されている児童その他環境上養護を要する児童(特に必要な場合は、乳児を含む)	軽度の情緒障害を有する児童	不良行為をなし、又はなすおそれのある児童及び家庭環境その他の環境上の理由により生活指導等を要する児童	配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童	義務教育を終了した児童であって、児童養護施設等を退所した児童等
施設数	131か所	595か所	38か所	58か所	258か所	113か所
定員	3,857人	34,044人	1,779人	3,815人	5,121世帯	749人
現員	3,069人	28,831人	1,310人	1,544人	3,654世帯 児童5,877人	430人
職員総数	4,088人	15,575人	948人	1,801人	1,972人	372人

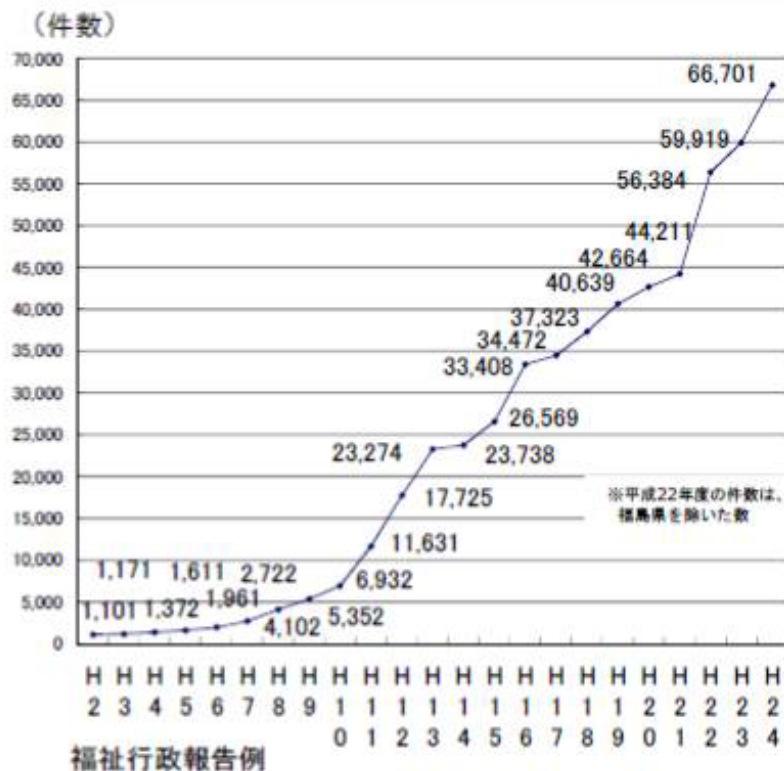
小規模グループケア	943か所
地域小規模児童養護施設	269か所

※里親数、委託児童数は福祉行政報告例(平成25年3月末現在)
 ※施設数、ホーム数、定員、現員、小規模グループケア、地域小規模児童養護施設のか所数は家庭福祉課調べ(平成25年10月1日現在)
 ※職員数(自立援助ホームを除く)は、社会福祉施設等調査報告(平成23年10月1日現在)
 ※自立援助ホームの職員数は家庭福祉課調べ(平成24年3月1日現在)
 ※児童自立支援施設は、国立2施設を含む

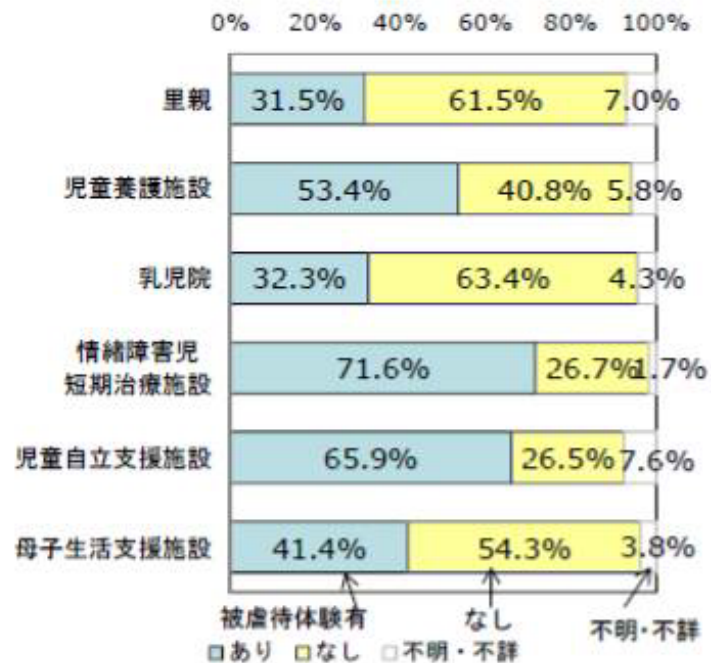
虐待を受けた児童の増加

児童虐待の増加等に伴い、児童虐待防止対策の一層の強化とともに、虐待を受けた子どもなどへの対応として、社会的養護の量・質ともに拡充が求められている。

○ 全国の児童相談所における児童虐待に関する相談件数は、児童虐待防止法施行前の平成11年度に比べ、平成24年度には約6倍に増加。



○ 児童養護施設に入所している子どものうち、半数以上は、虐待を受けている。



児童養護施設入所児童等調査結果(平成20年2月1日)